

インフォシス、Microsoft Intelligent Cloud テクノロジーを使った医療ア

ナリティクス・ソリューションを提供

テクノロジーとデータ・サイエンスの統合により、コンテキストに合った意思決定を支援する医療関連アナリティクス・ソリューションを開発

ラスベガス(2016年3月1日): コンサルティング、テクノロジー、次世代サービスのグローバル・リーダーであるインフォシス(NYSE: INFY)は、本日、プラットフォームと生産性サービスのグローバル・リーダーであるマイクロソフトと提携して、最新アナリティクス・ソリューションの導入により、デジタル化を推進中の医療関連会社を支援する、と発表しました。

医療産業は、コンシューマライゼーションとコストの増加を主因とするパラダイム・シフトの只中にあります。先進アナリティクスとクラウド・テクノロジーの登場に伴い、今や大量の構造化および非構造化データセットを低コストで処理、保存および分析することが可能となり、さまざまな医療プロセスに多大な利益をもたらしています。現在、これらのプロセスはカスタム・ソリューションまたは Microsoft Dynamics のような CRM プラットフォームによって管理されています。インフォシスは現行のプロセスを増強する医療アナリティクス・ソリューションを開発し、Microsoft Cortana Analytics Suite を使用して開発したソリューションの効率を高めています。

インフォシスの医療アナリティクス・ソリューションにより、医療従事者は幅広いデータセットの可能性を拓くことが可能となります。ここから生まれるインサイトは、公衆衛生トレンドの追跡、臨床効果の増進、患者満足度の向上を促進するとともに、サービス提供者が業務効率や財務および管理業績を改善する上でも役立ちます。これらのソリューションは Microsoft テクノロジーを基に構築された共通の医療参照アーキテクチャーを使用しています。

Cortana Analytics Suite や SQL Server 2016 などのさまざまな Microsoft アナリティクス製品を使用することで、企業は既存のストレージ・ソリューションを変更することなく、分析関連の隙間商品に代わる有力で経済的な選択肢を手にするようになります。これらのソリューションにより、企業はデータベースを統合し、企業レベルのセキュリティを備えたレイヤーをパブリッシュすることができるようになります。

これらのソリューションの中には、数理計画プロセスの効率化に重点を置き、関係者が介護の利用およびコストを予測して数理計画を改善する上で有用なソリューションや、Microsoft Dynamics に実装されたヘルスケア・コンタクト・センターのプロセスに重点を置き、窓口代理店に対して生の意思決定サポートを提供するソリューションもあります。これによりコストが削減され、既存ツールの投資利益率が向上し、完全に実現されたクラウド・インフラが医療サービス提供者にとって身近なものとなります。

Healthcare, Insurance and Life Sciences のエグゼクティブ・バイス・プレジデント兼グローバル・ヘッドの Manish Tandon 氏は、「この関係はマネージド・ケア機関に手頃な費用で臨床効率および業務



効率を改善するためのツールを提供します。また、医療関連のコール・センターに対し、状況に応じたカスタマー・サポートを提供すると共に、消費者および医療従事者の双方にセルフサービスのオプションを提供します」と述べています。

Microsoft 社データ・グループのコーポレート・バイス・プレジデント Joseph Sirosch 氏は、「Cortana Analytics は完全に管理されたビッグ・データであり、この高度なアナリティクス・パッケージを使えば、顧客はデータを知的活動へと変換することができます」と話し、「今日 Microsoft が持つテクノロジーとインフォシスの深い連携は、賢い決定を下し、顧客サービスを向上させ、今までにない速さで患者のケアを変革する新たな可能性を見出す斬新な医療ソリューションを生み出すでしょう」と述べています。

インフォシスは、2月29日から3月4日までラスベガスで開催されている HIMSS（医療情報管理システム協会）の年次会議でこれらのソリューションのデモを実施しています。インフォシスの医療関連の取り組みの詳細は www.infosys.com/healthcare/ をご覧ください。